



「いしかわ観光特使」活動報告書

氏名	安田 正
職業等	さいたま石川県人会 会長

1月8日から16日まで、後楽園ドームで「ふるさと祭り東京及び井選手権」が開催されました。観客動員数は30万人を超えたようです。そのふるさと祭りで、珠洲市飯田の山車「燈籠山(とろやま)祭り」と「キリコ」が参加、場内で運行しました。

場内には、犬山祭りの山車や秋田・竿灯祭りも参加しましたが、圧巻だったのは飯田の燈籠山祭り。16mの高さもさることながら、山車全体の華やかさは、観客の目を奪いました。主催者（フジテレビ、日本テレビ）側も、目玉として会場中央に配置してありました。石川県はもちろんのこと、北陸三県でも唯一の展示でした。安田会長が中心になって誘致を図り、珠洲市や県で予算を獲得、実現にこぎつけたものです。

会場入り口近くでは、入場した観客が「あれは何だ、すごいなー」と声を上げたのを何度も聞きました。珠洲市の祭りの面白さを認識させたと同時に、能登全体が祭りの宝庫であることをも認識させたはずです。もちろん、今後の観光客誘致に大きな足跡になるでしょう。

同時に開催の井選手権では、300店の屋台が出店、「能登井」が参加しました。前年売り上げトップだった富山の白海老かき揚げ井には負けていましたが、長い行列が出来ていました。能登は美味しい所というイメージを高めてくれました。

(さいたま石川県人会事務局 亀 代筆)

